

市政を問う

13議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

森 耕治 議員(10 ページ)

1. 産業廃棄物の仮置き場について
2. 子育て支援について

加藤 哲生 議員(10 ページ)

1. 保育園の運営について
2. 通学路の安全対策確保について
3. 子どもの貧困対策 相対貧困層について
4. 公園整備について

伊藤 嘉規 議員(11 ページ)

1. 方領地区における企業誘致について

野中 幸夫 議員(11 ページ)

1. 市立保育園 遊戯室について

松下 昭憲 議員(12 ページ)

1. 新庁舎整備に関して



近藤 みどり 議員(12 ページ)

1. ネット119緊急通報システムについて
2. 木田駅南広場のトイレ設置について

山本 雄一 議員(13 ページ)

1. 防災・減災について

足立 詔子 議員(13 ページ)

1. ICTによる地域活性化を

宮地 直宣 議員(14 ページ)

1. 美和中学校体育館の雨漏りについて

前田 豊光 議員(14 ページ)

1. 高齢者の運転免許証自主返納について

山内 隆久 議員(15 ページ)

1. 木田駅周辺のまちづくり⑤
2. 多文化共生について②

石田良雄 議員(15 ページ)

1. 不登校について
2. 自転車のマナーについて

柏原 功 議員(16 ページ)

1. あま市の水防対策について
2. 犬猫殺処分ゼロについて
3. 小中学校の防災対策について
4. 自習室について

産業廃棄物の仮置き場について



森 耕治 議員

(一問一答方式)



定を設けているのは3市。

問 今後の考えは。

市民生活部長 随時、状況確認を行い、今後も他自治体の取り組み状況の把握に努め、調査研究を行う。

子育て支援について

問 保育園などのおむつの持ち帰りに

ついて、布おむつが主流だった時代には保育園から持ち帰り、洗濯をして、また使うというのが普通だったが、紙おむつになってからは持ち帰る必要性が変わってきた。不衛生だとか保育園で処分してほしいといった声が、保護者から寄せられたことから保育園で廃棄する自治体が出てきているが。

市長 実施するにはさまざまな課題をクリアしなければならない。

他の自治体が、どのような方向性を示すのかということも注視しながら考えていく。

保育園の運営について



加藤 哲生 議員

(一問一答方式)



問 母親から子どもが保育園に入れず困っているという声が寄せられているが、待機児童はいるか。

福祉部長 9月1日現在いない。

問 いわゆる隠れ待機児童はいるか。

福祉部長 希望する保育園に入れない隠れ待機児童は、9月1日現在67人。

問 多いという実感だが、解決に向けてどうしていくか。

福祉部長 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に従い、保育士の配置および保育面積を順守し、保育室と遊戯室を最大限活用し、より多くの園児を受け入れている。入園調整を行い、解消に努めていく。

問 保育園の増設は。

市長 今のところ増設はないが、保育園の待機児童が多くなれば、そういった方向にしていかなければいけないと思う。

通学路の安全対策確保について

問 通学路で危険箇所はどれだけあるか。

教育部長 通学路交通安全プログラムに基づき毎年点検を実施しており、その報告では交通量の多い交差点、見通しが悪い道路、ブロック塀があるなど123件あった。

子どもの貧困対策 相対貧困層について

問 7人に1人が貧困といわれるが、市内の子どもの貧困の実態は。

福祉部長 愛知子ども調査では、国民生活基礎調査の貧困線122万円で見ると海部圏域の貧困率は5・3%。

問 放課後児童クラブの定員拡充はどこまでされているか。

福祉部長 この4年間で定員を466人拡充し、現在の定員は1066人。

他に、「公園整備について」も質問しました。

問 市内で仮置き場を設置する場合の手続きや条件は。

市民生活部長 面積100平方メートル以上の場合は、海部県民センター環境保全課へ届け出が必要だが、それ未満は不要。

問 住民の声を聞くために専用窓口を作れないか。

市民生活部長 環境衛生課で対応する。

問 市内の仮置き場をきちんと把握できないか。

市民生活部長 設置場所などの取りまとめをし、環境衛生課内で情報の共有を図る。

問 県内で条例などにより規定を設け、住民生活を保護しているところはないか。

市民生活部長 県内53市町村に確認、6市が条例を制定。そのうち近隣住民および近隣土地所有者の同意を得る規

方領地区における企業誘致について



伊藤 嘉規 議員



(一問 答方式)

建設産業部長 市が費用負担すること

を前提として考えている。

問 瑕疵担保責任【注】についてのどのように考えるか。

建設産業部長 滑走路コンクリートに

ついては、地権者は瑕疵担保責任を問われないと考えている。売買契約書に

その取り扱いに関して明記する。

問 周辺区域の活性化は。

建設産業部長 企業誘致と併せて地元

住民と協力しながら、暫定用途の解消、区画整理事業などの面整備も含めて進めていきたい。

問 企業誘致の進捗状況、今後のスケジュールは。

建設産業部長 地権者全員の同意が確認された西側地区約8・7ヘクタールは、今年度秋以降に開発検討地区として県企業庁へ申し入れ予定。その後、令和2年度から3年度にかけて用地交渉や事業用地造成などの設計を行い、令和4年度に工事開始、工事完了の見通しが立った時点から分譲開始予定。

問 東側地区の予定は。

建設産業部長 西側地区の造成工事完了のめどが付いた時点で具体的な検討に入る。

問 土壌調査の時期、内容は。

建設産業部長 今年度農閑期に特定有害物質による土壌汚染の有無、地下埋設物の有無を調査する予定。

問 旧飛行場由来の地下埋設物が想定されるが、撤去費用は誰が負担するか。

【注】瑕疵担保責任：購入したものに契約時点では明らかになっていない隠れた欠陥や不具合があった場合に、売主がその責任を負うこと。

市立保育園 遊戯室について



野中 幸夫 議員



(一括方式)

る。保育園を増やすことが必要では。

福祉部長 国の基準に沿って保育している。

問 児童福祉法第2条では、子どもたちの最善の利益を守っていくとなつて

いる。その観点で欠落しているが。

福祉部長 100%でないと思う。

副市長 同じ保育料をいただいております。遊戯室を整えることがベスト。すぐにできないので時間をいただきたい。

市長 新設に向けて、公立公営でいくのか、民営も含めて子どもたちの発達のことも考えながら行っていきたい。

問 ①9つある市立保育園で遊戯室を保育室として使用しているところはどこか。②保育室になつている遊戯室を発表会などで使用する際、子どもたちの居場所がなくなることはあるか。③遊戯室とはどういうものか。

福祉部長 ①篠田・聖徳・萱津・新居屋・大花の5園。②居場所がなくなることはない。③保育室ではできない遊びや、お遊戯を楽しむ広さや設備のある空間。

問 5園を視察した。子どもたちの居場所がなくなることもあると言われた。4つの保育園と格差があると思うが。

福祉部長 格差ではなく、待機者解消のため遊戯室を活用している。

問 待機児童を出さない努力をしているのは理解できるが、それと子どもたちの発達の問題とは別。5園で172人の子どもたちを遊戯室で保育してい



聖徳保育園

新庁舎整備に関して



松下 昭憲 議員



(一問一答方式)

問 新庁舎敷地東側の県道須成七宝稲沢線の拡幅工事は、どうなるのか。

建設産業部長 市道沖之島篠田線との交差点改良のため延長約270m(南北)を、都市計画決定の幅員で拡幅工事を予定。

問 県道給父西枇杷島線まで真つすぐつなぐ計画があるが。

建設産業部長 平成28年度に富塚区にて整備委員会が発足、地区の現況や課題を把握し、30年2月に県へ早期着手調査費などの要望を提出。沖之島区においてもさらなる利便性向上のため、駅周辺整備も含め県へ働きかけていく。

問 都市計画法に基づく地区計画を利用し新庁舎を建設するのであれば、排水設備は合併処理浄化槽を設置するのではなく、公共下水道に接続できないか。

企画財政部長 新庁舎の建設予定地は、現公共下水道事業の計画区域外で、仮



新庁舎整備に合わせ拡幅工事予定の七宝稲沢線

に下水道を整備する場合、延長距離が非常に長く、全体事業費に大きく影響するため、当初より合併処理浄化槽による汚水処理を基本に進めている。

問 配置図を見ても職員の駐車場が見当たらない。工事の際、現場事務所、関係者の駐車場などが必要になる。その土地を後で職員の駐車場として活用できないか。

企画財政部長 建設予定地外に工事ヤードを確保する計画はないが、工事段階で土地が必要となった場合、その選択肢も含めて検討していきたい。

ネット119緊急通報システムについて



近藤 みどり 議員



(一問一答方式)

問 緊急通報システムとは。また、聴覚・言語障害のある人の利用数・着信数は。

福祉部長 緊急通報システム事業実施要綱に基づいて、1人暮らしの高齢者や重度身体障害者などに緊急通報機器を貸し出しており、平成30年度実績は利用者307人、着信数636件。また、聴覚、言語に障がいのある人で設置対象者は126人、利用者は1人。

総務部長 本市を管轄する海部地方消防指令センターでは、メールやファクスを利用した緊急通報システムを導入している。本市のメール登録者数は3人で、平成25年の運用開始からメールは2件、ファクスは3件の実績。

問 音声による119番通報が困難な聴覚、言語に障がいのある人が円滑に通報できるネット119緊急通報システムの導入について、消防庁のホーム

ページでは、県内で海部地方消防指令センターのみが、令和2年度までに導入または導入予定になっていない。今後の取り組みは。

総務部長 消防庁では令和2年度を目標に全国の消防本部での導入を進めている。海部地方消防指令センターも令和2年度までに導入予定であることを確認した。導入の際には関係各課、消防署と連携してシステムの普及啓発に努めたい。

木田駅南広場のトイレ設置について

問 名鉄木田駅南の駅前広場は平成25年までに整備され通勤通学などで多くの方が利用し、地域の方の清掃活動で大変きれいに整備されている。当初からトイレの設置について要望してきた。現在の見解、進捗状況は。

建設産業部長 鉄道事業者に設置要望してきたが、非常に厳しい状況。今年度、仮設公衆トイレを設置。来年度の補助事業採択に向け、多機能型公衆トイレ設置の協議を県と進めている。

防災・減災について



山本 雄一 議員



(一問 答方式)

問 立体駐車場を当初計画していた意図は。

企画財政部長 敷地内駐車台数の確保、屋根を有するので災害時の救援物資の受け入れや物資の荷さばき場など。

問 中枢防災拠点として新庁舎を建設するならこの機能は必要では。

企画財政部長 新庁舎は中枢防災拠点として災害本部機能はもとより、一定の防災機能を備える必要があることから、立体駐車場は救援物資などの受け入れ施設として非常に有効だと考え、当初計画した。しかし、事業費縮減に向けて立体駐車場の必要性は十分理解しながらも、やむを得ず計画を取りやめた。

問 当初の計画にあったということは、そのリスクについては認識をしていたということ。そこで提案。世界経済は混沌としており、民間設備投資が抑制

されている。計画見直しの間に建設費の低下が見込めるのではないか。また、当初計画から18億円、15%削減した。立体駐車場はその削減した結果で復活できないか。必要なものはコストをかけてでも整備が必要だと思うが。

市長 国からの補助金、民間活用をしながら立体駐車場もしくは代替できるものがあれば研究しなければならぬ。予算がかかるので、そういったことに注目しながら研究し、中枢防災拠点となり得る庁舎をきちんと造るようにしていきたい。



ICTによる地域活性化を



足立 詔子 議員



(一問一答方式)

問 少子高齢化による人口減少や働き方改革など取り組むべき課題があり、ICT(情報通信技術)の活用が大きくなっている。市の取り組みは。

企画財政部長 市公式ウェブサイトや施設予約システム、電子申請、情報セキュリティ・クラウドなど。

問 今後、取り組むべき事業は。

企画財政部長 パソコンでの定型な事務処理を自動化する技術RPA【注】を活用し、税務、福祉の事務処理などの自動化実証実験を本年6月より開始。また、AI(人工知能)技術の活用による議事録などの音声データの自動テキスト化の検証を行っている。市民サービスや職員の事務効率の向上を目指していきたい。

問 行政機関が保有するオープンデータの公開は考えているか。

企画財政部長 オープンデータの推進

により、行政サービスを向上させるための企画や政策の立案、地域の新しい事業やサービスの創出、地域経済の活性化につながることを期待されている。本市では現在、人口情報のみの提供であるが、効果的なオープンデータの公開を検討していきたい。他市では、避難所やハザードマップを公開している事例もある。防災部局とも調整して、できれば公開したい。

市長 オープンデータの導入は、できる限り早い時期に進めたい。

【注】RPA(Robotic Process Automation) :これまで人間のみが対応可能と想定されていた作業、もしくはより高度な作業を人間に代わって実施できる技術を活用した業務を代行・代替する取り組みのこと。

美和中学校体育館の雨漏りについて



宮地 直宣 議員



(一問一答方式)

問 美和中学校体育館の雨漏りはいつから把握しているか。

教育部長 合併前の平成20年度。

問 市長、副市長、教育長は把握していたか。

教育部長 把握していたと認識している。

問 把握後の対応は。

教育部長 平成21年度に防水塗装および雨水升の改修工事、23、30年度に床板の張り替え工事、28年度に漏水対策工事を行った。

問 雨漏りなどが原因でけがをした場合は、どこが責任を取るか。

教育部長 当然、教育委員会および学校の管理をしている校長。

問 教育委員会の委員は、小中学校に危険箇所があることを知っているか。

教育長 逐一ではないが、修理などの予算は教育委員会会議に報告し、理解



雨漏り対策が必要な美和中学校体育館

いただいていると認識している。しかし、全てを報告はしていない。

教育部長 細かいことは、報告していないこともある。

問 緊急性が高いと認識されているが、対応の予定は。

教育部長 優先順位は相当高いと認識しているが、トイレ改修、外壁改修などいろいろな改修もあるので、総合的に判断せざるを得ないと認識している。

高齢者の運転免許証自主返納について



前田 豊光 議員



(一問一答方式)

問 現在の運転免許証自主返納支援制度(支援制度)の内容および活用している人数は。

総務部長 市巡回バス無料乗車券の交付。平成27年度12件、28年度8件、29年度19件、30年度14件。

問 現在の支援制度では返納したいという人は少ない。今後の施策として巡回バスを増便する、小型化したデマンドバスを導入し小回りする、タクシー料金の助成をするなど支援制度の拡大を図るべきと思うが。

企画財政部長 現在巡回バスは試行運行中であり、令和3年3月31日までは路線の拡大などはない。

総務部長 現時点での支援制度の拡大予定はない。

問 県警や津島警察署では民間企業や店舗に協力してもらい、自主返納者に対して特典を付与する事業があるが、

市独自にはできないか。

総務部長 県警は、市内の一部店舗に交通安全サポーターとして協力してもらっている。市は警察と連携し、協力企業を増やすよう努力したい。

問 各自治体で支援制度の格差が大きいが、国、県に働きかけはしないのか。

総務部長 国、県の動向は注視するが、まずは家族で話し合い、自主返納を検討してもらえるように啓発活動に力を入れたい。



自主返納者に交付される運転経歴証明書の見本

木田駅周辺のまちづくり⑤



山内 隆久 議員



(一問一答方式)

多文化共生について②

問 国は新しい在留資格「特定技能」を導入した。在留外国人の一層の増加が見込まれるが、地域での多文化交流の取り組みは。

答 木田駅周辺のまちづくり事業の推進を。都市計画道路木田駅前線の南伸事業は。

建設産業部長 現在までに路線測量、

予備設計、地下式調整池の基本設計および地質調査を実施。今年度は地元のみちづくり協議会の意見を聞きながら、国の補助事業採択に向け計画の策定を進めている。木田駅前線の道路整備と地下式調整池の設置を主に、市道の改良、水路改修、自転車駐車場整備を計画している。

問 街なか居住拠点として駅前機能の整備は。

建設産業部長 駅前空間の快適性や滞在性を高めるため、駅前トイレの設置などハード事業や創業支援などソフト事業を連携し活性化を図りたい。

市長 南伸事業は財源を確保しつつ前進める。

企画財政部長 本市では国際交流協会を全面的にバックアップしている。また、あま市国際交流DAYを平成30年度より実施している。

問 多文化共生推進計画を策定する考えは。

企画財政部長 市総合計画で、国際交流や多文化共生について複合的に網羅しており、単独計画としては策定しない。

問 先進市町の事例を研究し、専門部署を設置しては。

市長 市内に住む外国人は、日本人と一緒に暮らし、いい感じで共生している。今のままいってほしいが、問題が起きてくればプロジェクトチームを作って問題解決に向けていきたい。

不登校について



石田 良雄 議員



(一問一答方式)

教育支援、教育相談活動、不登校などの指導および支援を3つの柱としている。

自転車のマナーについて

問 児童生徒に正しい交通ルールとマナーを小中学校で教えているか。

教育部長 交通安全教室、通学団会議、自転車点検などを行い、また、全校朝礼や学年集会、学級活動などの機会に、児童生徒に指導している。

問 車の免許証返納者を含め全市民に対し、定期的に講習などをする考えは。

総務部長 市民が集まる機会に交通ルールを学べるよう、関係機関に働きかけていく。

問 自転車保険を義務化する考えは。

総務部長 保険加入の重要性をPRし、加入促進に努めていく。

問 自転車の正しい交通ルール、マナーに関する冊子を作る考えは。

総務部長 交通安全協会発行の冊子を各施設の窓口に設置し、啓発に努める。

問 学校、医療、福祉などの連携が不可欠と考えるが、市の取り組みは。

教育部長 教育相談センターで、学校

あま市の水防対策について



柏原 功 議員



(一問一答方式)

問 「大雨・洪水警戒レベル」は、大変シンプルでわかりやすくなり、警戒レベル3が高齢者避難、警戒レベル4が全員避難、警戒レベル5が災害発生と避難のタイミングを知ることができ、避難するきっかけになると思う。どのように周知をされるか。

総務部長 市公式ウェブサイトや広報で詳細を掲載している。また、市内に避難情報が発令された場合には、緊急情報メール、テレビ、エフエムなみをはじめとするラジオ、市公式ウェブサイト、広報車など可能な限りの手段を活用し、市民へ周知したい。

問 情報の入りにくい高齢者に、この警戒レベルの周知は有効に働くとと思う。より強く周知をしていく考えは。

総務部長 高齢者には、ふれあい・いきいきサロン、老人会など高齢者が集う場所や回覧などを活用し、避難開始

のタイミングをより強く認識してもらえよう啓発したい。

問 「マイ・タイムライン（自身の防災行動計画）」の周知、作成の推進、具体的な取り組みは。また、江南市が中学校でこれを作成したが、本市ではどうか。

総務部長 防災カレッジで必要性を取り上げていき、市公式ウェブサイトや広報でも広く市民に周知したい。また、マイ・タイムラインの作成に取り組むことを検討したい。

教育部長 教育委員会では、市の校長会議などで周知し、各校で実施している防災教室などの参考になればと考えている。

犬猫殺処分ゼロについて

問 犬猫の不妊・去勢手術に対する助成について、市の考えは。

市民生活部長 現在は考えていない。

他に、「小中学校の防災対策について」「自習室について」も質問しました。

一般質問のQRコード掲載について

スマートフォン、タブレットなどで手軽に各議員の録画映像がご覧になれます！

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。
このQRコードをスマホやタブレットで読み取ると、
議会映像配信サイト内の該当ページにアクセスし、
その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

留意点

- ※視聴の際のデータ通信料は、ご自身の負担となります。
- ※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。
- インストールされていない方は、インストール後にご利用ください。



〇〇 〇〇 議員



タイトル

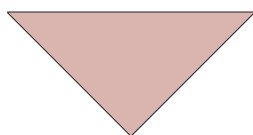
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質 問

エアコンの設置はいつ、どの学校、どの教室から実施するのか。



こうなった

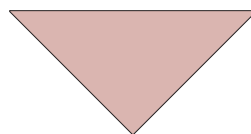
市内全ての小中学校の空調設備新設工事は、いずれも令和元年8月までに完了し、快適な学校生活が送れる状況となった。



エアコンが設置されました。

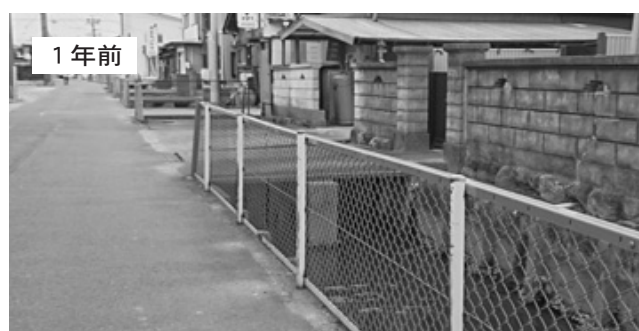
質 問

甚目寺五位田の交差点から東への大湊川や、狐海道二の水路など危険なところが多くある。整備の進捗状況は。



こうなった

五位田交差点から東への大湊川の未整備箇所は、平成31年2月に施工が完了した。狐海道二の水路と道路は、引き続き検討を行っていく。



1年前



現在

大湊川付近の安全が図られました。